

新田の沼諸元 総貯水量： 5,000 m<sup>3</sup>  
 堤高： 1.20 m  
 集水面積： 10.0ha

この図は、ため池の堤体が決壊した場合、総貯水量がどのような経路を経て流下していくかを、国土地理院発表の基礎地図情報(数値標高モデル)5mメッシュを元に解析、図化したものです。  
 満水状態のため池が決壊し、貯えられた水が一度に流れ出てくるような場合を想定しています。  
 図化されている洪水想定区域は、仮定に基づき予測した結果であり、不確実性を有しています。

| 施設名      | 住所            | 電話番号         | 区分     |
|----------|---------------|--------------|--------|
| 西部公民館    | 朝日町大字常盤に519-7 | 0237-67-2208 | 指定避難所  |
| 健康増進センター | 朝日町大字常盤に518-2 | 0237-67-2208 | 指定避難所  |
| 松程林業センター | 朝日町大字松程106-1  | —            | 一時避難場所 |
| 長松院      | 朝日町大字松程279-1  | —            | 一時避難場所 |

# 新田の沼ため池ハザードマップ

西部公民館  
 健康増進センター



大雨時には川を渡っての避難は避ける

水路に沿って氾濫水が流下する恐れあり

ため池直下の住民は、早めの屋外避難をする

**凡例**

**避難施設**

- 一時避難場所 (人形アイコン)
- 指定避難所 (建物アイコン)

**危険箇所** (赤線)

**第一避難** (赤矢印)

**到達時間**

- 5分後 (赤点線)
- 10分後 (赤短線)
- 20分後 (赤長線)
- 30分後 (赤点線)
- 40分後 (赤短線)
- 50分後 (赤長線)
- 60分後 (赤点線)

**流速**

- 0.5m/sを超える (点線)
- 1.5m/sを超える (短線)

**最大浸水深**

- 0.5m未満 (薄緑)
- 1.0m未満 (緑)
- 2.0m未満 (濃緑)
- 5.0m未満 (青)
- 5.0m以上 (紫)

**情報伝達経路**

発見者 → 自主防災組織(区長) → 消防署・警察署(119番・110番) / 朝日町役場(0237-67-2114) → 地区住民

消防無線サイレン

※危険を感じた場合、避難指示を待たず避難を開始してください。

想定浸水深のめやす

- ▼ 5.0m 2階の軒下までつかる程度
- ▼ 2.0m 1階の軒下までつかる程度
- ▼ 1.0m 大人の腰までつかる程度 流速 0.5m/s で通行不能
- ▼ 0.5m 大人の膝までつかる程度 流速 1.5m/s で通行不能

